

医療 VR の先端スタートアップ ^{ホ ロ ア イ ス} **Holoeyes社** に出資 外科手術と医療教育を進化させるメディカル仮想現実（VR）技術のパイオニア

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）は、医療分野に特化した VR ソフトウェアを開発・提供するスタートアップ企業の Holoeyes 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：杉本 真樹（医師、医学博士）、以下 Holoeyes）への出資を実施したことを発表します。

■アステリアが「Holoeyes」に出資する背景

Holoeyes は臨床医療や医療教育など、医療現場に特化した VR ソフトウェアを提供するスタートアップ企業です。CT や MRI で得られた人体の 2 次元データを 3 次元の CG に変換し、臓器や血管などを VR で確認しながら手術や教育を行うことができるソフトウェアとして J-Startup などにも認められるなど、国内外で注目を集めています。

アステリアは、注力投資領域である「4D」（Data, Device, Decentralized, Design）に合致する企業への効率的な投資を行い、成長戦略を加速させる中、Holoeyes のビジネスモデルやサービスが「4D」と合致すると判断。さらに、AI 専門子会社の Asteria ART 社との AI 技術を活用した医療データベース構築など、事業シナジーも追求できることから、同社への出資を決定しました。



<出資の概要>

会社名	Holoeyes 株式会社
本社所在地	東京都港区
設立	2016 年 10 月
代表者	杉本 真樹
主要技術と特許	1. 特許第 6440135 号 発明名称:医療情報仮想現実サーバ、医療情報仮想現実プログラム、および医療情報仮想現実用データの作製方法 2. 特許第 6380966 号 発明名称: 医療情報仮想現実システム 3. Patent No.: US 11,139,070 B2 米国特許名: Medical information virtual reality server system, medical information virtual reality program, medical information virtual reality system, method of creating medical information virtual reality data, and medical information virtual reality data
出資金額	約 6 千万円
主な出資企業 (順不同)	(株) メディパルホールディングス、日本ベンチャーキャピタル (株)、(株) Carbon Ventures、(株) QR インベストメント、三井住友海上キャピタル (株)、SOLIZE (株)

この度、Holoeyes 株式会社として、アステリア株式会社様からの大変貴重な資金調達の機会を賜り、深く感謝申し上げます。この新たな支援を元に、Holoeyes の事業の更なる拡大と、医療イノベーションの推進を加速させるための資源を確保することができました。私たちのミッションは、医用画像情報を軸として、医療の効率化と医療従事者の働き方改革を実現し、全ての人々の生活の質を向上させることです。今回のご支援により、強力な事業シナジーの実現が期待され、このミッションの実現を目指す当社のテクノロジー開発とサービス提供をさらに進化させ、社会へのポジティブな影響を大きく広げていく所存でございます。今後もお互いの強みを活かし、持続的な成長と革新を追求してまいります



Holoeyes 株式会社 代表取締役 杉本 真樹

<当社オウンドメディア掲載記事>

「VR と AI で医療をアップデート。Holoeyes 杉本真樹さんが導く、医療現場の真の改革【前編】」
<https://www.asteria.com/jp/inlive/social/6202/>

■『アステリア株式会社』について（Web サイト <https://jp.asteria.com/>）

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1 万社（2023 年 8 月 1 日現在）を超える企業に導入されています。また、デジタルコンテンツプラットフォーム Handbook X は、資料や動画、Web サイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platío は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノード統合プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DX や業務の効率化を推進しています。

また、（一社）ブロックチェーン推進協会、ノーコード推進協会などの設立に参画するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

■「Holoeyes 株式会社」について（Web サイト <https://holoeyes.jp/>）

Holoeyes は、2016 年に設立された東京都を拠点とする医療 ICT ベンチャーです。CT や MRI などの画像診断装置で得られた画像情報をコンピュータ処理し、診療のために提供する医療用画像処理ソフトウェア「Holoeyes MD」（管理医療機器）を医療施設や教育機関などに提供しています。同製品は 3D 画像処理を行う機能があり、ヘッドマウントディスプレイを併用して空間的に提示することも可能です。



【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR 部：長沼史宏・齋藤ひとみ

TEL：03-5718-1297 / 携帯電話：080-7709-5212（齋藤） / E-mail：press@asteria.com

アステリア、ASTERIA、Handbook はアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。